

民商青年部・全商連青年部協議会は全国で6年ぶりの署名に取り組んでいます。今回は10万人超から署名への賛同が寄せられ、国会に提出、省庁交渉等を重ね、制度融資の改善や消費税増税NOの世論を広げる力にしてきました。いまの景気悪化の中こそ、業者青年の切実な要求を掲げ、実現を求める署名には大きな役割があります。業者青年と対話し署名運動を広げましょう。

●自家労賃、基礎控除編

自家労賃編

父の商店で仕事に頑張る息子のDさん

税制で認められているのは、白色専従者控除の年間「50万円」。週6日、8時間労働で時間給換算すると、200円にも満たない。

最低賃金が一番低い〇〇県でも、時間給は627円

Dさんの働き分は父の所得に合算されます。

憲法違反だ！
権利侵害だ！

働かへ見合報酬(自家労賃)を経費に認めろ！

そうだ

基礎控除編

事業主になったぞ！
Eさん

バリバリ仕事に励む毎日。

低単価、低工賃、仕事確保に苦労している。生活はとても苦しい。

基礎控除を引き上げ！
生活費に税金かかるな！

当然の権利よね

個人事業主・家族従業員の働き分(自家労賃)は、事業主が所得税を計算するときに必要経費と認められていません。配偶者以外の家族従業員(業者2世)は白色事業専従者控除がわずか「50万円」認められているだけです。働きに見合う報酬が正当に認められていないのは人権上も問題です。また、基礎控除(所得税38万円、住民税33万円)が低いため、課税最低限は生活保護限度額を下回っています。「生活費に食い込む重税」となっています。

●消費税編

消費税を含む税制の抜本改革を。11年度までに法制化

消費税を17%まで上げる！

赤字でも納税！消費は低迷！

商売つぶされる！

増税

大企業(製造業)

消費税の輸出戻し税(還付)も多額！

莫大な内部留保

単価を下げる！イヤなら他社へ回すぞ！

下請業者

大企業・大金持ちへの優遇やめれば21兆円の増収試算(2008年度)
—不公平税制是正による増収試算(2008年度)

1.国税関係	目安金額	2.地方税関係	目安金額
不公平税制の是正 各種引当金・準備金の廃止/ 受取配当益金不算入の廃止・ 株式発行差金(プレミアム)非 課税廃止・個人利子所得課税 の是正・分離課税の廃止など	9兆5546億円	不公平税制の是正 法人税特例の廃止・所得税 特例の廃止・地方税独自の 特例廃止など	4兆5279億円
大企業からの増収 (税率改定による)	4兆4142億円	税率配分の適正化 (法人住民税)	1兆3793億円
高額所得者からの増収 (税率改定による)	1兆2152億円		
国 税 計	15兆1840億円	地 方 税 計	5兆9072億円
国 税・地方税合計	21兆912億円		

(不公平な税制をたす会・財源試算研究会作成)

消費税は低所得者ほど負担が重い

そうね！税金は能力に応じて払うものよ
増税ノ一、減税はみんなの願い

民商青年部のC子さん

「これ以上、増税されると商売できない」。多くの業者青年から寄せられている声です。実態調査では4割以上が消費税を価格に転嫁できていません。しかも赤字でも納税を迫られます。低所得者ほど負担の重い「逆進税制」で、福祉に最もふさわしくありません。税金は能力に応じて負担することが原則です。大企業や大金持ちに適正な課税をすれば、21兆円の財源が生まれるとの試算も。増税は景気を冷え込ませます。減税が必要です。

民商青年部・全商連青年部協議会は全国で6年ぶりの署名に取り組んでいます。今回は10万人超から署名への賛同が寄せられ、国会に提出、省庁交渉等を重ね、制度融資の改善や消費税増税NOの世論を広げる力にしてきました。いまの景気悪化の中こそ、業者青年の切実な要求を掲げ、実現を求める署名には大きな役割があります。業者青年と対話し署名運動を広げましょう。

●仕事確保編

業者青年はやる気満々！
《知恵と工夫と技術力、開拓精神と真心も》

新製品開発 / **事業継承**

新作の和菓子です / おいしいわー

おやじの技を受けついで

改革だーっ / **政治家** / **もうけ** / **金持** / **もうけ**

業者青年の実態をつかみ
地域で仕事がまわるようにしてほしい！

行政(教育・福祉・環境・商工業)など

- ・小規模事業者への発注
- ・福祉施設や学校からの発注
- ・商店街活性化
- ・環境分野で仕事起こし
- ・大型店の出退店規制
- ・適正な工賃・単価の仕事などなど

こんなことが充実するとうれしいね。

学校から給食の材料の注文がきた / 保育園から手作りの木製イスを作ると頼まれた / 福祉施設から注文が入った

補修工事を頼まれた / 商店街が賑わっている / 地元業者で消費者も安心！地域も活性化！三方良し

原油・原材料、資材高騰に続く不況は、中小業者の経営難、仕事減に拍車をかけています。不況の大きな原因は、この間、自公政治が進めてきた「構造改革」によるものです。中小業者・庶民の営業と暮らしに負担を押し付ける一方で、輸出大企業を優遇し「外需」に依存してきました。国には、国民の生活を支援し「内需」を拡大し、地域で頑張る中小業者・業者青年の仕事を増やす政策に方向転換することが求められています。

●融資編

料理店を開きたいAさん / 運転資金が必要だ

夢を実現させたい！開業資金が必要だ / 起業して2年のBさん

OX銀行 / 新規のご融資はむずかしいですね

実績ねえのに貸せるかよ / 貸し渋り

資金繰りを安定させたい / 自己資金要件をなくしてほしい / 迅速に融資を実行してほしい

低利率であってほしい / 無担保・無保証人 / 条件を緩和してほしい

国に要求を届けよう / なんと！ / これまでの署名や国への訴えで融資制度を改善させてきたのよ

民商青年部のC子さん

開業資金や運転・設備資金など、事業経営を続けていく上で資金繰りは切実な要求です。業者青年実態調査では「開業資金の準備」に特に困ったという結果が出ています。「廃業率」が「開業率」を上回る中、多くの業者青年は「低利融資」「融資手続きの簡素化」「融資条件の緩和」など活用しやすい制度融資への改善を求めています。